

弘 濟 会 報

2017 (平成29年)
10.10 No.166
KOSAIKAIHO

秋

CONTENTS

- 随想「プログラミング教育」(山内隆彦) 2
- 岡山県教育カレンダー絵画コンクール作品募集のご案内
- 50代からの「退職準備セミナー」開催のご案内 3
- 住所変更のご連絡のお願い
- 教育振興事業のご報告 4
- 学校紹介(岡山市立吉備中学校) 6
- 文芸のひろば 7
- 教弘保険のご案内 8

絵画 | 秋の祭り
倉敷市立北中学校2年(当時) 岡本久瑠美





随想「プログラミング教育」

岡山市立岡山中央小学校 校長 山内 隆彦



「今後10～20年程度で、日本の労働人口の約49%が、技術的には人工知能やロボット等により代替できるようになる可能性が高い」[2011年度にアメリカの小学校に入学した子供たちの65%は、大学卒業時に今は存在していない職業に就くだろう]など、研究者による未来予測が、相次いで発表されています。

このような先を見通すことが難しい時代において、社会の変化に主体的に関わり、自らの人生を切り拓き、よりよい社会づくりに貢献していくことができる人間を育てることが求められるなか、平成32年度より、小学校の新しい学習指導要領が全面実施されます。その総説には、「子供たちが将来どのような職業に就くとしても時代を越えて普遍的に求められる『プログラミング的思考』を育むため、小学校においては、児童がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付け

るための学習活動を計画的に実施すること」と述べられています。また、教育課程全体を見渡し、プログラミングを実施する単元を位置付けていく学年や教科等を決定する必要があります。

ところが、ほとんどの小学校教員にとって、プログラミングは全く未知の分野であり、教材や指導方法の方向性すら把握できていないのが現状です。効果的なプログラミング教育を推進するためには、先行実践事例の研究とともに、講師を招聘しての研修の計画的な実施や教材の開発、ICT環境整備に早急に取り組むことが肝要です。

総説では、「学習活動を実施するに当たっては、地域や民間等と連携し、効果的に活用していくことも重要である」とも述べられており、本会の研究助成事業等を活用させていただくことも念頭に置きながら、プログラミング教育を推進していきたいと考えています。

岡山県教育カレンダー絵画コンクール作品募集中！

応募締切

11/30(木)

必着

日教弘岡山支部では、教育カレンダーに掲載する児童生徒の絵画を募集しています。岡山県の風景、子どもたちの夢や未来のふるさと、学校での楽しい思い出など、平素の学習の中で指導された作品や夏休みの課題をふるってご応募ください。

様式

8つ切り、4つ切り又はA3判画用紙、
6～10号キャンパスの平面作品（横長）

画材

クレヨン、パス、コンテ、水彩絵の具、油絵の具など

応募点数

1人1点

募集対象

岡山県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等に在学する児童・生徒

応募方法

作品の裏に学校名、学年、氏名、題名を記入し、必ず学校ごとにまとめて「岡山県教育カレンダー絵画コンクール応募者一覧表」を添付の上ご応募ください。応募者一覧表は、弘済会報（春号・夏号）に同封し、対象校宛てに送付しております。

● 募集要項・応募者一覧表様式はホームページよりダウンロードもできます。

URL→<http://www.okakyoko.or.jp>

送付先

〒703-8258 岡山市中区西川原255番地

公益財団法人日本教育公務員弘済会岡山支部

教育カレンダー絵画コンクール係



テーマ
「かがやく岡山」



50代からの「退職準備セミナー」開催のご案内

本年度末及び数年後にご退職の教職員の皆様を対象に、豊かなセカンドライフのためのセミナーを開催します。

このセミナーは、新たな人生のステージを迎えられる方々にとって生活設計の指針となる内容で、毎年多くの方々にご参加いただき、ご好評を得ています。ご都合のつく会場へぜひお越しください。

本年度末ご退職でない方もぜひご参加ください！



<p style="text-align: center;">岡山会場</p> <p style="text-align: center;">①11月4日 (土) / ②1月20日 (土)</p> <p>おかやま西川原プラザ ※カーナビご使用の際は、所在地での検索をお願いします。 岡山市中区西川原255 TEL (086) 272-1923</p>	<p style="text-align: center;">倉敷会場</p> <p style="text-align: center;">①10月28日 (土) / ②1月13日 (土)</p> <p style="text-align: center;">ライフパーク倉敷 倉敷市福田町古新田940 TEL (086) 454-0011</p>	
<p style="text-align: center;">新見会場</p> <p style="text-align: center;">11月25日 (土)</p> <p style="text-align: center;">新見商工会館 新見市高尾2475-7 TEL (0867) 72-2139</p>	<p style="text-align: center;">津山会場</p> <p style="text-align: center;">12月9日 (土)</p> <p style="text-align: center;">津山文化センター 津山市山下68 TEL (0868) 22-7111</p>	<p style="text-align: center;">浅口会場</p> <p style="text-align: center;">12月16日 (土)</p> <p style="text-align: center;">浅口市健康福祉センター 浅口市鴨方町鴨方2244-26 TEL (0865) 44-7007</p>

開催時間

- 岡山・新見・津山・浅口会場：受付**13:00**～，説明会**13:30**～**16:00**
- 倉敷会場：受付**13:30**～，説明会**14:00**～**16:30**

主な内容

- 教弘保険等、ご退職に伴う保険料払込方法変更手続きの概要
- 「岡山教弘友の会（退職会員の会）」の活動内容のご紹介
- 専門講師による豊かなセカンドライフのためのセミナー

申込方法

- 申込書またはジブラルタ生命LC（学校園担当営業社員）、日教弘岡山支部事務局（☎086-272-1909）へご連絡ください。

参加費
無料

ジブラルタ生命保険(株)岡山支社 各営業所 電話連絡先

- | | | |
|-----------------------------|---------------------------|------------------------------|
| ●教職員専用フリーダイヤル ☎0120-37-9419 | ●岡山第一・第四・第六 ☎086-271-2010 | ●岡山第二・第三・第五・第七 ☎086-234-7501 |
| ●津山 ☎0868-22-4053 | ●倉敷 ☎086-422-1769 | |
| ●笠岡 ☎0865-62-4455 | ●総社第一・第二 ☎0866-92-6550 | |

教弘保険など、ジブラルタ生命の保険にご加入の皆様へ 住所変更のご連絡のお願い

住所・氏名・電話番号に変更があればお早めにご連絡ください

ご結婚、お引越しなどで、住所変更のお届けがないと…

- ・教弘保険ご加入の会員については、福祉事業の会食補助券・継続記念品をお届けできません！
- ・年末調整及び確定申告の際に必要な書類をお届けできません！

住所変更連絡先

日教弘岡山支部 FAX：086-272-1781
Mail：okayama@okakyoko.or.jp
ジブラルタ生命コールセンター（教職員専用） TEL：0120-37-9419



教 育 振 興 事 業 の ご 報 告

平成29年度の奨学事業（貸与及び給付）、教育団体助成、教育文化助成、へき地学校教育支援、研究大会助成及び学校研究助成について、次のとおり決定されました。日教弘岡山支部ホームページ（<http://okakyoko.or.jp>）では、各団体名及び活動・研究テーマも掲載しておりますので、ご覧ください。

貸与奨学金 53名に4,600万円を貸与

貸与型の奨学事業は、大学（院）や短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程に在籍もしくは入学予定の学生を対象に実施しています。今年度は53名に4,600万円を貸与することが決定され、日教弘本部より送金されました。

給付奨学金 100名に1,000万円を給付

給付型の奨学事業は、県内の高等学校及び特別支援学校高等部等に在籍する生徒の修学支援を目的として実施しています。今年度は100名に1,000万円（1名につき10万円）を給付しました。

教育団体助成 14団体に210万円を贈呈

日教弘岡山支部では、本県教育の向上発展に資する為、県内の教育団体等が行う具体的な教育活動の助成を行っています。今年度は17団体から申請があり、選考の結果、14団体に210万円（1団体に付き15万円）が贈呈されました。



助成団体名 岡山県国公立幼稚園・こども園長会／岡山県小学校長会／岡山県中学校長会／岡山県高等学校長協会／岡山県特別支援学校長会／岡山県公立小中学校教頭会／岡山県高等学校教頭・副校長会／岡山県小・中学校事務研究会／岡山県立学校事務長会／岡山県特別支援学校事務長会／岡山県公立高等学校事務職員協会／岡山県小学校教育研究会／岡山県中学校教育研究会／岡山県高等学校教育研究会

教育文化助成 47団体に640万円を贈呈

日教弘岡山支部では、学校教育、社会教育等の各分野において、研究・活動を行っている個人または組織並びにグループ・団体（PTA・児童・生徒等の活動を含む）の活動を支援しています。今年度は62団体から申請があり、選考の結果、47団体に640万円が贈呈されました。



助成団体名 岡山県立新見高等学校／岡山県高等学校文化連盟／竜操地域学校応援団／美作市教育委員会社会教育課／倉敷市立中庄小学校／笠岡市立大島小学校／岡山県小・中学校長会連絡協議会／岡山県産業教育振興会／岡山市立上道公民館学校連携実行委員会／倉敷支援学校研究部チーム／倉敷市立第四福田小学校／倉敷市立黒崎中学校／岡山市図画工作教育研究会／竜之口クラブ保護者会／岡山県立井原高等学校／岡輝中学校区学校運営協議会／玉野市特別支援学級親の会あすなる会／備前市立伊部小学校国語研究会／岡山県立笠岡高等学校／岡山市立馬屋下小学校金管バンド部／清麻呂セミナー実行委員会／倉敷市立倉敷翔南高等学校／津江市立中正小学校／ウィズはあと／岡山県高等学校教育研究会英語部会／山陽女子高等学校JRC部／高梁学習サポート教室実行委員会／岡山県小学校特別活動研究会／就実大学／就実学園「就実・森の学校」／美作地区英語暗唱大会実行委員会／お山の大將クラブ／岡山県中学校文化連盟／岡山市特別支援教育研究会／田賀屋狂言会／西浦千万太教育研究会／宇野学区コミュニティ協議会／茶屋町の鬼保存会／「アートの今・岡山」展実行委員会／西江原史跡顕彰会／認定特定非営利活動法人アムダAMDA中学高校生会／倉敷フィギュアスケートクラブ／岡山県日中教育交流協議会／おかやま全国高校生邦楽コンクール実行委員会／勝央音頭保存会／特定非営利活動法人国際協力研究所・岡山／特定非営利活動法人だっぴ

※日教弘岡山支部で採用できなかった団体のうち次の6団体が、一般財団法人岡山県教育会実施の助成事業に採用され、合計で100万円が助成されました。

岡山県立高梁高等学校／岡山県高等学校産業教育連絡会／岡山県教育振興会／岡山県特別支援教育振興会／うのっこ食堂運営委員会／公益社団法人岡山県青少年育成県民会議

へき地学校教育支援 11校に110万円を贈呈（※平成29年度限定事業）

この事業は、交通条件及び自然的、文化的諸条件に恵まれない山間地、離島に所在する学校の教育内容を充実することに寄与貢献する教育振興事業です。平成29年度限定事業として、11校に110万円（1校につき10万円）を助成しました。

助成金贈呈校名 新見市立千屋小学校／真庭市立中和小学校／笠岡市立白石中学校／笠岡市立白石小学校／鏡野町立上齋原小学校／真庭市立二川小学校／笠岡市立北木中学校／笠岡市立北木小学校／笠岡市立真鍋中学校／笠岡市立真鍋小学校／笠岡市立六島小学校

研究大会助成 26件に310万円を贈呈（平成29年8月21日現在）

日教弘岡山支部では、教育関係団体等が2県以上にまたがる研究大会を開催する場合、その経費の一部を助成しています。今年度は既に26件の大会に310万円（1件につき5～20万円）を助成しました。

研究大会名 第56回全国高等学校教頭・副校長会総会及び研究協議大会／第51回中国・四国中学校長研究会岡山大会／平成29年度第47回全国盲学校副校長・教頭会総会並びに研究協議会岡山大会／平成29年度全国特別支援学級設置学校長協会第54回全国研究協議会岡山大会／第63回中国地区高等学校工業教育研究大会岡山大会／第64回中国地区小学校長教育研究大会岡山大会／学校図書館問題研究会第33回全国大会（岡山大会）／東アジア教育フォーラム／第14回中国地区高等学校総合学科等教育研究大会／第19回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会（岡山大会）／第15回中国地区知的障害教育研究大会／第17回高校生ものづくりコンテスト全国大会（中国大会）／第68回日本学校農業クラブ全国大会平成29年度岡山大会／第14回中国教育オーディオロジー研究協議会夏季研修会／第68回造形表現・図画工作・美術教育研究全国大会（岡山大会）兼第33回中国五県造形教育研究大会（岡山大会）／第20回中国地区小学校理科教育研究大会／第66回全国幼児教育研究大会岡山大会／第47回全国養護教諭サークル協議会研究集会／全国農業高等学校長協会第140回全国理事会・第135回総会並びに平成29年度秋季研究協議会／中国地区公立小中学校事務研究大会（全国公立小中学校事務職員研究会岡山支部第3回研修会）／平成29年度全国情報技術教育研究会第46回全国大会岡山県大会／一般社団法人“人間と性”教育研究協議会第36回全国夏期セミナー岡山大会／第41回退女教中・四国ブロック学習会／日本教職員組合中国ブロック第52回青年教育労働者の集い／みんなで21世紀の未来をひらく教育のつどい～教育研究全国集会2017 in 岡山／第65回中国地区公立高等学校事務職員研究大会

学校研究助成 138校園に助成金1,378万円を助成、145校園にチューリップの球根21,750球贈呈

この事業は、学校単位の研究活動及び研究の中核となるグループに対して助成を行い、本県の教育振興に資することを目的として実施しています。今年度は138校園に助成金1,378万円（1校園につき上限10万円）を助成し、145校園にチューリップの球根21,750球（1校園につき150球）を贈呈することが決定されました。

助成金贈呈校園名

岡山市立芳泉幼稚園	倉敷市立菫幼稚園	総社市立阿曾幼稚園	総社市立池田幼稚園	井原市立野上幼稚園
津山市立東幼稚園	建部認定こども園	岡山市立福田幼稚園	岡山市立西大寺南幼稚園	岡山市立足守幼稚園
倉敷市立川辺幼稚園	岡山市立豊幼稚園	総社市立神在幼稚園	岡山市立芥子山小学校	岡山市立灘崎小学校
朝日塾小学校	倉敷市立乙島小学校	倉敷市立庄小学校	岡山市立興除小学校	岡山市立豊小学校
倉敷市立琴浦東小学校	岡山市立太伯小学校	倉敷市立第二福田小学校	岡山市立芳泉小学校	岡山市立浦安小学校
美作市立美作北小学校	岡山市立可知小学校	岡山市立鹿田小学校	玉野市立田井小学校	岡山市立福島小学校
真庭市立勝山小学校	浅口市立鴨方東小学校	井原市立出部小学校	鏡野町立南小学校	総社市立総社小学校
岡山市立福田小学校	岡山市立城東台小学校	岡山市立三門小学校	倉敷市立菫小学校	岡山市立御津小学校
岡山市立南輝小学校	岡山市立第二藤田小学校	倉敷市立赤崎小学校	総社市立総社北小学校	総社市立総社東小学校
岡山市立富山小学校	岡山市立鯉山小学校	津山市立一宮小学校	倉敷市立上成小学校	岡山市立第一藤田小学校
倉敷市立玉島南小学校	岡山市立朝日小学校	総社市立維新小学校	岡山市立大宮小学校	赤磐市立笹岡小学校
吉備中央町立下竹荘小学校	赤磐市立穂部小学校	新見市立上市小学校	高梁市立有漢東小学校	井原市立野上小学校
吉備中央町立大和小学校	倉敷市立穂井田小学校	新見市立萬歳小学校	高梁市立福地小学校	矢掛町立川面小学校
岡山市立旭東小学校	新見市立神代小学校	鏡野町立富小学校	笠岡市立陶山小学校	吉備中央町立豊野小学校
新見市立高尾小学校	吉備中央町立上竹荘小学校	倉敷市立柳井原小学校	新見市立新砥小学校	倉敷市立二万小学校
赤磐市立磐梨小学校	玉野市立銚立小学校	吉備高原のびのび小学校	岡山市立角山小学校	岡山市立建部小学校
新見市立井倉小学校	井原市立青野小学校	真庭市立美川小学校	井原市立荏原小学校	新見市立野馳小学校
岡山市立馬屋上小学校	赤磐市立仁美小学校	新見市立草間台小学校	岡山市立開成小学校	岡山市立瀬戸中学校
岡山市立西大寺中学校	倉敷市立庄中学校	岡山市立福浜中学校	岡山市立御南中学校	岡山県立津山中学校
岡山市立富山中学校	岡山市立岡山後楽館中学校	岡山市立高島中学校	里庄町立里庄中学校	岡山市立岡北中学校
岡山市立妹尾中学校	岡山市立桑田中学校	岡山市立山南中学校	岡山市立芳田中学校	鏡野町立鏡野中学校
岡山市立中山中学校	瀬戸内市立邑久中学校	岡山市立吉備中学校	真庭市立落合中学校	岡山市立旭東中学校
赤磐市立高陽中学校	岡山市立芳泉中学校	岡山市立灘崎中学校	岡山市立足守中学校	岡山市立緑ヶ丘中学校
笠岡市立大島中学校	備前市立日生中学校	玉野市立日比中学校	美作市立大原中学校	赤磐市立磐梨中学校
岡山市立光南台中学校	倉敷市立下津井中学校	玉野市立八浜中学校	岡山県立岡山芳泉高等学校	倉敷市立精思高等学校
岡山県立津山高等学校	岡山県立津山商業高等学校	倉敷市立真備陵南高等学校	岡山県立高松農業高等学校	岡山県立林野高等学校
岡山県立岡山高等学校藤山校地	岡山県立岡山支援学校	岡山県立岡山瀬戸高等支援学校	岡山県立岡山東支援学校	岡山大学教育学部附属特別支援学校
岡山県立誕生寺支援学校	岡山県健康の森学園支援学校	岡山県立岡山西支援学校		

※チューリップの球根贈呈校園一覧につきましては、日教弘岡山支部ホームページ（<http://okakyoko.or.jp>）をご覧ください。



公益財団法人日本教育公務員弘済会（略称 日教弘）の教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。なお、教育振興事業の評価基準は「最終受益者は子どもたちである」ことを前提としており、未来を担う子どもたちの健やかな成長を願っています。



吉備中学校校外観

本校は、岡山市南西部に位置し、倉敷市庄に隣接しています。戦国時代に築かれ江戸時代まで続いた庭瀬城跡があり、旧陣屋・宿場中心の街村と、山際まで続く農村集落に分かれていました。近年は耕地が減少する中で、岡山市郊外の中小工業地域、住宅地域へと急速に変貌し、人口は大幅な増加が続いています。部活動が盛んで、本年度の生徒数856名のうち約9割の生徒が部活動に参加し、得意なことを伸ばし、人としての豊かな成長をめざして日々熱心に活動しています。



吉田万里子 校長

岡山市立
吉備中学校

木堂『樹人』の精神を受け継いで

学区には犬養毅（号は木堂）の生誕地があります。本校では、校歌の冒頭にもあるように「話せばわかる信条と国をうれうるまごころを…」(作詞：熊代久治)と木堂の精神を引き継ぎ、「勉学・礼儀・健康」を校訓としています。訪問された多くの方々から、「生徒たちの心のこもった大きなあいさつの声に驚きました。」と言っていた聞いています。

「話せばわかる」句碑



木堂書「樹人」



樹人
親子チーム
樹人
中学生チーム

毎年1月に、「部活動対抗駅伝大会」を行っていましたが、昨年より、吉備地区青少年育成協議会との共催となり、地域の親子や小学生も参加できる大会に拡大しました。名称も「樹人駅伝大会」と変更し、小さな子どもたちが中学生の力強く走る姿を良き手本として成長してほしいという地域の方々の思いがこもっています。まさに、木堂の「人を育てる」精神を地域を挙げて実践しています。

※「樹人」とは…「教育は国家百年の大計」の表現のもととなった、中国春秋時代の管子のことは「終身の計は人を樹るに如くは莫し」を引いて、郷土の偉人・犬養木堂は「樹人」という書を遺されています。また、このことばは「岡山市教育大綱」の目標に掲げられています。

文武両道

本校には運動部10、文化部が5あります。陸上部をはじめとして毎年多くの部が県大会はもとより中国大会や、全国大会まで出場し、好成績を修めています。書道や美術、音楽、作文等でも素晴らしい作品や演奏で活躍しています。また、季節の野菜や果物を育てて自然の恵みを皆で味わい楽しむ園芸部もあります。生徒たちは、落ち着いた学校生活を送りながら勉学に励み、切磋琢磨し自分の可能性に挑戦しています。中でも、体育会のクラス対抗長縄跳びでは、30人以上のクラス全員が2分間で跳べる回数を競います。100回越えのクラスがほとんどで、優勝クラスともなると160回を越えます。全員が心をつにして跳ぶ姿は、観覧の保護者や地域の方々から大絶賛されています。

幼小中大の交流

学区には幼稚園3園、小学校2校、大学（短大含む）1校があり、異校種交流が盛んです。大学からは週2日英語科の先生と学生が来校し、放課後英語教室を開いてくれています。夏休みには大学主催の乳幼児水遊び体験行事に中学生がボランティアで参加します。小学校とは、夏休みに図書委員による本の読み聞かせ、陸上部、吹奏楽部、美術部等の楽しい練習会等や、2学期に、6年生対象のオープンスクールと部活動体験教室、3学期に、生徒会による学校紹介等を行っています。幼稚園とは、体育会に年長組園児を招き、中学3年生の生徒と「カエルのみどりちゃん」を踊り、優しい笑顔いっぱいの交流を行っています。



図書委員会による
小学校訪問



「カエルのみどりちゃん」
幼稚園との交流

文芸のひろば

作品の後に所属・お名前を記載しております。

教弘歌壇

藤原 明美選

〔特選〕

訪ふことの少なくなりしふるさと
との湧き水にしばし両の手浸す

退職会員 戸田 周子

〔評〕 作者が訪れることの少なくなつた故里には知人縁者の暮らしている人も次第に少ないのかも知れない。昔と変わらぬ泉の水に手を浸して、この故里で暮らしている時代の思い出しなつかしがついてくる作者の想いが主観語を使わぬ表現ながら読者の心に染みる。これから先、故里をなつかしむ時の作者の心にはこの泉の有り様が思い浮かべられるに違いない。

〔佳作〕

青春の花を散らして逝きし人
らの戦中思ひ平和を思ふ

退職会員 目瀬 信昌

巢立ちゆく子らが大きく手を
振れり幸せ祈り我も手を振る

岡山学芸館高 三宅 洋広

〔入選〕

哀愁の漂うアイヌの鶴の舞い
消えゆく民のメノコは優雅に

退職会員 矢田 寛

梳櫛にて上目づかいに七三に
髪すく亡夫が鏡をよぎる

退職会員 松元 慶子

教弘俳壇

伊東 伸介選

〔特選〕

一日に一つと決めて盆用意

退職会員 万波 照世

〔評〕 今年も近所の小学校に行き盆仕舞いをした。学校が海となり川となる現代の盆にも味がある。盆の行事は多彩で地方色豊かである。長崎の精霊流しは、さだまさしの歌のイメージとは異なり爆竹が鳴り響く派手なものだ。特選句には、作者のお盆に対する思いと覚悟がある。そこに潔さを感じた。

〔佳作〕

豆飯のごろごろ故郷取り戻す
大安寺中等教育学校 石井 宏幸

退職会員 菅野 孝江

〔入選〕

片陰やウオーキングの距離の
ばす

退職会員 戸田 周子

遠雷や奥歯欠損の夜響く
津山高 落合 範昭

退職会員 山崎 淑加

ランナーの重き足付油照
瀬戸の春あなたの顔も穴子めし

岡山一宮高 貝畑 信行

夏休み黄色全てがミニオンに
精思高 佐々木博美

退職会員 田中由美子

シュールベルト未完成消す蟬の声
虫の音を聞いて句作のペンを
置く

退職会員 奥山 拓美

風にのる木犀の香に継ぎ目なし

退職会員 松元 慶子

うたかたの蛍火両手で掬いたり

退職会員 渡辺 智子

鎌を打つ音に飛び立つ黒揚羽

退職会員 大川内 司

ひまわりが我も我もと咲き誇り

高梁城南高 西村 毅

辛抱に振りし竹刀の技冴えて

岡山学芸館高 三宅 洋広

〔選者吟〕

〔田沢湖畔にて〕
棚経に出ておりますと僧の妻

教弘柳壇

丸山 敏幸選

〔特選〕

誇らかに妍を競いて茄子の紺

退職会員 渡辺 智子

〔評〕 今年の夏は特別暑かったが、そんな中でも夏野菜は精一杯実をつけてくれた。光沢のある茄子の紺色は、あでやかで美しい。作者がみがかれた女性の美しさを意味する、「妍」という言葉を詠み込んだところが、この句の眼目である。

身近な野菜にも、しとやかでおくゆかしい清らかさを感じる作者の感性が素晴らしい。私達の回りにある自然の美しさを気付かせてくれる秀句である。

〔佳作〕

悩みごと書きすぎたねとペン笑う

退職会員 花房 富恵

〔入選〕

球場の熱気そのまま持ち帰る

岡山学芸館高 三宅 洋広

寝付かれぬ昔語りをした夜は

退職会員 田中由美子

手をやかす密入国のヒアリども

退職会員 奥山 拓美

オール電化煙のたたぬ暮しぶり

退職会員 松元 慶子

大事なこと書いたメモまで置き忘れ

朝日小 藤原 隆志

正論が正論でない人の情

岡山一宮高 貝畑 信行

ああ言えばこう言う父と桃を食む

瀬戸高 北村 庸江

稲作も台風逸れて安堵の目

退職会員 菱川 泰博

便利だが感情見えずラインかな

高梁城南高 西村 毅

◆選者吟
満月を話し相手に酌み交わす

作品募集

次号は十一月六日締切

応募は短歌・俳句・川柳毎に分け、はがきに作品(三点以内)・勤務先・氏名を明記。事務局教弘歌壇係、教弘俳壇係、教弘柳壇係まで。次回会報一六七号は一月十日発行です。

★作品が掲載された方には図書カードを進呈します。

初めての投稿、現職の皆様のご応募お待ちしております！

教弘保険にぜひご加入ください



● 教弘保険の特徴 嬉しい2つのポイント

POINT▶ 1 低廉な保険料率
 集団契約特約を付加することにより、低廉な保険料で死亡・高度障害時の保障が得られます。

POINT▶ 2 各種特典があります
 教弘保険加入の教弘会員は、指定宿泊施設利用補助、結婚・出産祝等の特典が受けられます。

● 保障プラン ※この資料は概要を示したものです。詳細は学校担当LCにお尋ねください。

加入例 22歳、30口加入の場合

**34歳以下の方に
ユース教弘保険**
 (災害割増特約付集団契約特約付勤労保険)

死亡保険金 高度障害給付金	+	災害割増特約 災害保険金・ 災害高度障害給付金
3,000万円		900万円

加入年齢	20~24歳	25~29歳	30~34歳
保障期間	15年	10年	5年

19歳までに加入された方は保障期間20年となります。

加入例【月払保険料】
30口の場合 5,823円

**35歳以上の方に
新教弘保険A型**
 (集団契約特約付勤労保険)

死亡保険金
高度障害給付金
3,000万円

退職された後も
65歳まで保障は続きます

加入例【月払保険料】
30口の場合 10,530円

**80歳まで継続できます
新教弘保険K型**
 (集団契約特約付勤労保険)

既加入の新教弘保険A型の死亡保険金の範囲内で、医師の診査等を受けることなく加入でき、更新により80歳まで保障を継続できます。

5年毎更新



※1. ユース教弘の保障期間は加入時年齢によって異なります。 ※2. 加入(更新)時年齢・性別によって保険料は異なります。

+ 生きている間に保険金が受け取れるリビング・ニーズ特約が付加できます

余命6ヶ月以内と判断される場合、生きている間に保険金を受け取ることができます。

- 余命6ヶ月以内の判断は、被保険者の主治医の診断や請求書類に基づいて、ジブラルタ生命の医師の見解(場合によっては、社外医師のセカンドオピニオン)も含めて慎重に判断いたします。
- 余命6ヶ月以内とは、ご請求時において、日本で一般的に認められた医療による治療を行っても余命6ヶ月以内であることを意味します。

※上記の内容は2017年8月現在の概要を示したものです。詳しくは、共済事業(提携保険事業)提携保険会社ジブラルタ生命のLC(ライフプラン・コンサルタント)にお問い合わせのうえ、「保険設計書(契約概要)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。